

[参加者募集]



第二回全脳アーキテクチャ・ハッカソン

みんなで作る認知アーキテクチャ

主旨

世界では、汎用人工知能(AGI)の研究開発レースが始まっています。こうした中、「脳全体のアーキテクチャに学び人のようなAGIを創る(工学)」をミッションとするNPO法人全脳アーキテクチャ・イニシアティブは、昨年の第一回(<https://goo.gl/cDIYrT>)に引き続き、「認知アーキテクチャ」をテーマとする第二回目のハッカソンを行います。AGIを脳に学ぶ意義の1つに、高度な自律性があります。ここでの自律的とは、周囲の環境や状況を認識し、効率的に意思決定し、行動を起こすという「認知＝行動サイクル」に途切れがない、ということです。今回のハッカソンでは、センサー系・アクチュエーター系を介してゲームエンジン上に構築した仮想環境と接続し、相互作用や学習が出来る脳型の「認知アーキテクチャ」の簡単なプロトタイプを参加者に提供し、それをベースにオープンな形で「何か」を作っていただきます。

人工知能学会は、急進展するAIが人類とともに歩む姿を模索するには、技術自体が開示される意義が高いと考え、オープンなAGI開発を促進する本ハッカソンと記念事業を通じて連携します。

参加者/チーム登録(企画書提出): 9月20日 〆切

<http://wba-initiative.org/1705/>の申込みフォームへ
参加費無料 (遠方の学生には旅費補助あり)



慶應義塾大学 日吉キャンパス

ハッカソン当日: 10月8(土)～10日(月・祝)

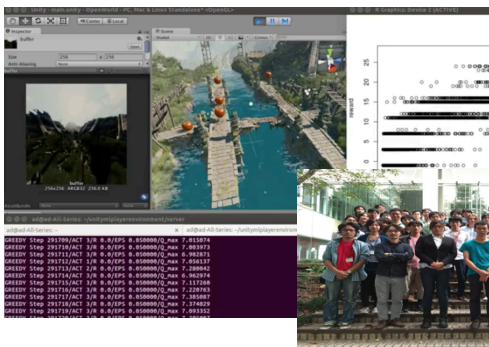
一次審査: 10月10日午後
審査委員長: 栗原聡(電通大)

二次審査: 11月11(金) 午前
於人工知能学会汎用人工知能研究会 (来往舎中会議室)
審査委員長: 市瀬龍太郎(NII)

発表・表彰式(賞金付き): 11月11(金) 午後
於人工知能学会30周年記念式典(藤原記念ホール)
<https://www.ai-gakkai.or.jp/30anniversary/>

審査基準:

- 1) オリジナリティー
- 2) 工学的応用性
- 3) 楽しさ
- 4) 技術的な高度さ
- 5) 神経科学的な妥当性



使用ソフト等 (<https://github.com/wbap/hackathon2016/wiki/> 参照)
AIプラットフォーム[BriCA/Nohなど] + 環境シミュレータ[Life-in-Silico (LIS)/ Gymなど] とともに、強化学習ベースの学習の認知アーキテクチャのサンプルコードを提供する。言語は基本的にPython。

さくらインターネットのGPUサービス「高火力コンピューティング」が利用可能(<https://www.sakura.ad.jp/koukaryoku/>)

協力者/スポンサー等募集: メンター、審査委員、企業賞(一次審査にて)提供、計算資源提供、差し入れ等に協力いただける皆様のご連絡をお待ちしております。

主催: NPO法人全脳アーキテクチャ・イニシアティブ
(運営支援: WBAIサポートズ)

共催: 人工知能学会汎用人工知能研究会

協賛: さくらインターネット

協力: ドワンゴ人工知能研究所

ハッカソン委員長: 高橋恒一 (理研)

連絡先: [hackathon2016\[at\]wba-initiative.org](mailto:hackathon2016[at]wba-initiative.org)